

年度	R3
シートNo.	57
シート名	雇用

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	Ⅶ 出会いと交流のある元気で活力のあるまち
	施策目的 (上位目的)	22 安定した労働環境が整っているまちになる
	施策の方向	Ⅶ-22 関係機関と連携した求人開拓を進めるとともに、求人・求職情報の発信や、就業に必要な能力を身につけるための取り組みをさらに推進します。また、事業主に対する雇用の確保に向けた支援をさらに充実させることにより、雇用機会の拡大を図ります。 Ⅶ-22 働く人が安心して生活できるよう、勤労者向けの融資制度の充実や、事業主と労働者間が意見交換できる場を設けるなど、働きやすい労働環境を整えるための施策を充実します。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
		3.0	2.0	0.0
すべてのシートの合算		12.0	3.0	0.0

款	項	目	事業名	予算額
5	1	1	労働総務 事業	4,935 千円
5	1	1	雇用安定対策 事業	15,443 千円
5	1	1	就労支援 事業	679 千円
5	1	1	勤労者金融対策 事業	14,251 千円
			事業	千円
			事業	千円
合計				35,308 千円

任 務 目 的	指 標	過去の実績					目 標	達 成	備 考
		H28	H29	H30	R元	R2			
就職希望者が就労でき、企業は求める人材を確保できる。	有効求人倍率	1.94	2.11	2.42	2.09	1.22	→	×	出典：ハローワーク館 林業務月報
	就職者数	2,043	1,879	1,828	1,606	1,455	↑	×	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目 標	達 成	備 考
01	労働者の余暇活動充実に支援する									
0101	サラリーマン菜園の設置管理	利用率	69.75	71.85	75.10	76.35	61.25	↑	×	
010101	菜園地権者との連絡調整									
010102	利用申請受付、利用料徴収									
010103	利用許可状況の管理									
010104	除草等管理									
	事業名 労働総務	年度別決算・予算額(千円)	120	108	270	147	242	242		
02	健全な労使関係の確立を図る									
0201	労使教育委員会の事務局運営	円滑な運営	実施	実施	実施	実施	実施	→	○	
020101	新入社員セミナーの実施									R2開催中止(コロナの影響)
020102	永年勤続優良従業員表彰の実施									R2開催中止(コロナの影響)
020103	勤労者バスツアーの実施									R2開催中止(コロナの影響)
020104	勤労者交流ソフトボール大会の実施									R2開催中止(コロナの影響)
020105	市事業の共催									
0202	労働団体への支援	支援団体数(団体)	3	3	3	3	3	→	○	
020201	労働者福祉を向上させる事業活動への補助									
	事業名 労働環境対策	年度別決算・予算額(千円)	4,706	4,709	4,697	4,693	2,650	4,693		
03	企業の人材確保を支援する									
0301	地元企業に対する若者の関心の向上	参加者数(人)	494	1,550	1,059	594	672	↑	○	
030101	LINEでの地元企業情報の発信									R2開催中止(コロナの影響)
030102	地元企業ガイダンスの実施									R2開催中止(コロナの影響)
030103	館林のものづくりを知るバスツアーの実施									R2開催中止(コロナの影響)
030104	インターンシップ事業の推進									R2開催中止(コロナの影響)
030105	中学・高校の職業教育への支援									R2開催中止(コロナの影響)
0302	技能労働者の育成支援	訓練校入校者数(人)	6	4	5	1	1	→	×	
030201	館林地区高等職業訓練校運営会への補助									
	事業名 雇用安定対策事業	年度別決算・予算額(千円)	1,763	1,764	1,377	1,077	820	1,893		
04	雇用の確保・安定、若者の就職・定住促進を図る									
0401	トライアル雇用奨励金(就職困難求職者の試行雇用促進)	就職者数(人)	4	1	1	5	1	↑	×	
0402	障がい者雇用奨励金(障がい者の雇用促進)	就職者数(人)	2	2	3	3	2	↑	×	
0403	高齢者雇用奨励金(65歳以上の雇用促進)	就職者数(人)	2	0	6	7	0	↑	×	
0404	UIターン支援奨励金(50歳未満のUIターン就職促進)	就職者数(人)	-	30	33	46	36	↑	○	
0405	正規雇用促進奨励金(正規雇用への転換促進)	就職者数(人)	-	6	12	10	4	↑	×	
0406	移住定住促進通勤支援金(50歳未満の移住・定住化)	支給者数(人)	-	-	5	14	15	↑	○	
	事業名 雇用安定対策事業	年度別決算・予算額(千円)	8,520	8,060	8,399	10,436	7,834	13,550		

05	求職者の就職を支援する										
0501	多様な人材の雇用推進										
050101	講座・セミナーの開催										
0502	職業的自立支援										
050201	就労個別相談の実施										
050202	若者サポートステーションの活用										
0503	就労機会の提供	面接会開催数(回)	2	2	5	5	1	↑	×		回数の減はコロナの影響
050301	就職面接会の開催										
事業名	就労支援事業	年度別決算・予算額(千円)	—	—	154	181	130	679			
06	労働者の生活向上・安定を図る										
0601	勤労者住宅資金の融資斡旋	新規融資件数(件)	0	0	0	0	0	→	×		
060101	金融機関への資金の預託										
0602	勤労者生活資金の融資斡旋	新規融資件数(件)	0	1	0	0	0	→	×		
060201	金融機関への資金の預託										
事業名	勤労者金融対策	年度別決算・予算額(千円)	19,476	17,403	15,192	10,942	8,410	14,251			

**第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括**

障がい者や高齢者、女性の雇用、非正規労働者の正規雇用化などに取り組む事業者に奨励金を交付して雇用の確保・安定を図るほか、若年層の還流・定着促進による企業の人材確保支援に取り組んだ。また、再就職を希望する女性、就職できない若者などを支援するため、各種相談や講座、就職面接会などを実施した。若者の就職・定住促進や障がい者の雇用促進は、行政としてできることが限られ、直ちに結果に結びつけることは難しいが、社会情勢やニーズの変化に対応しながら事業を継続していく。



**総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等**

企業が若い人材を安定的に確保できるように、企業に対する若年層の関心を高めて、市内での就職を促進していく。奨励金については、国の助成制度と重複するものなどは縮小・廃止を検討する。女性や障がい者、高齢者など、多様な人材がその能力や適性に応じて働けるようにするため、公共職業安定所や県、商工会議所などの関係機関と連携して雇用環境の向上を図っていく。

年度	R3	所 属	経済部商工課商業振興係
シートNo.	58	シート名	商業

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	VI 便利で快適な住みやすいまち
	施策目的 (上位目的)	17 まちなかににぎわいがあるまちになる
	施策の方向	VI-17 利活用可能な家屋や土地の情報、本市の魅力、空き店舗の利活用補助施策などを積極的に周知し、遊休資産の利活用を推進することにより、にぎわいのあるまちづくりをめざします。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計 年度 任用	再任用
		1.0	0.0	0.0
すべてのシートの合算		12.0	3.0	0.0

款	項	目	事業名	予算額
7	1	2	たてばやし商業支援事業	8,417 千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
合計				8,417 千円

任 務 目 的	指 標	過去の実績					目 標	達 成	備 考
		H28	H29	H30	R元	R2			
空き店舗の利活用を推進することにより、にぎわいのあるまちになる。	店舗リニューアル助成件数	16	12	-	-	-	→	-	H30～店舗リニューアル助成廃止
	創業塾受講の新規者による出店	5	2	7	0	2	→	×	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目 標	達 成	備 考
01	館林市まちなか空き店舗情報システムの管理・運営	アクセス数	7,775	6,154	6,982	9,016	7,503	→	×	H28.3 運営開始
0101	システム運営の周知									
010101	不動産関係団体への周知									
0102	掲載する空き店舗情報の管理・更新	掲載店舗件数	4	14	13	13	10	→	○	
010201	不動産関係団体への情報提供依頼									
0103	空き店舗利活用の促進		-	-	-	-	-	↑	-	
010301	空き店舗利活用補助施策の周知									
事業名	創業支援事業(まちなか創業支援事業)	年度別決算・予算額(千円)	1,030	-	-	-	-	-	-	
事業名	たてばやし商業支援事業	年度別決算・予算額(千円)	-	8,666	12,628	13,239	5,213	8,417		まちなか空き店舗情報システムは、H28年度よりたてばやし商業支援事業(新規)において実施

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括  
空き店舗情報システムによる空き店舗情報を紹介することができたものの、館林市まちなか空き店舗情報システムへのアクセス数・空き店舗数ともに減少傾向にある。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等  
検索者目線に立ち、空き店舗情報システムと他課所管の空き家情報システムの連携もしくは統合による検索時の負担軽減など、情報提供の見直しが必要。  
空き店舗や空き家など遊休不動産の利活用を促進するには、所有者の高齢化や相続問題などの複雑な利害関係に基づく障壁を取り除く必要があり、民間の理解を得ることが必要。

年度	R3
シートNo.	59
シート名	商業

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	Ⅶ 出会いと交流のある元気で活力のあるまち
	施策目的 (上位目的)	20 新しい産業が起きるまちになる
		21 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる
	施策の方向	Ⅶ-20 創業者や事業継承者及び自ら積極的に商工業を担っていく事業者に対し、人的ネットワークや販路の開拓、情報提供、経営相談などの支援を行います。
Ⅶ-21 商店及び商店街の維持、経営力強化、魅力向上に向けた各種支援を推進し、商業のにぎわいや利便性向上に努めます。また、商工会議所や商店街連合会などが行う事業を支援します。		
Ⅶ-21 中小の小売業者が、魅力ある店づくりや経営の合理化などに取り組み、経営力や販売力の強化が図れるよう経営改善を支援します。また、融資制度による経営の安定化及び強化を支援し、地域全体の産業競争力の向上をめざします。		
Ⅶ-27 財政運営の健全化のため課税の適正化、収納率の向上などにより、自主財源の確保に努めます。		

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計 年度 任用	再任用
	すべてのシートの合算	5.0	1.0	0.0

款	項	目	事業名	予算額
7	1	1	商工総務	6,150 千円
7	1	1	金券発行事業	183,248 千円
7	1	2	商業振興事業	5,674 千円
7	1	2	まちなか商業活性化事業	5,493 千円
7	1	2	創業支援事業	7,910 千円
7	1	2	たてばやし商業支援事業	8,417 千円
7	1	2	商業金融対策事業	1,575,735 千円
合計				1,792,627 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
個店や商店街の経営活動を支援することにより、商業振興を図ることができる。	卸売業、小売業事業所数	929	929	892	892	892	→	×	経済センサス
自主財源により財政が健全になる	場外車券売場年間売上(億円)	86	80	74	63	54	→	×	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考	
01	新しい企業を育成する	創業塾受講の新規創業者による出店	5	5	7	0	2	→	×	※H25年度まで まちづくり総合支援事業の一部	
	0101	創業塾を開催する	開催回数	2	2	2	2	↑	○	H26年度から まちなか創業支援事業	
	0102	空き店舗への出店者に改装費を補助する	件数	1	2	6	0	2	→	○	H29年度から空き店舗への出店者の助成に対して、対象エリアを中心市街地から市内全域に拡大
	0103	空き店舗への出店者に家賃を補助する	件数	1	2	5	5	-	→	○	
	0104	空き店舗への出店者のPRを補助する	利用者数	1	1	6	1	0	→	×	
	0105	店舗経営診断を実施する	受診者数	1	0	5	2	0	↑	×	
	事業名	まちなか創業支援事業	H31~創業支援事業	年度別決算・予算額(千円)	1,030	1,908	4,041	1,931	2,067	7,910	H31年度から創業を一本化
事業名	たてばやし商業支援事業		年度別決算・予算額(千円)	-	8,666	12,628	-	-	-	H29年度からたてばやし商業支援事業	
02	中小企業者の経営活動及び資金繰り支援	-	-	-	-	-	-	-	-		
	0201	無料店舗診断の実施	受診者数	2	2	2	2	0	→	×	R2コロナ禍により応募店舗なし
	0202	地域活性化講演会の開催	開催回数	1	1	1	0	0	→	×	R2開催中止(コロナ禍)
	0203	制度資金の融資あっせん	申込み件数	109	68	55	64	100	↑	×	
	0204	金融相談の実施	相談者数	20	25	13	2	897	↑	○	
	事業名	商業振興対策(H31~商業振興事業)	年度別決算・予算額(千円)	5,658	5,465	5,542	5,465	5,428	5,674	-	
	事業名	たてばやし商業支援事業	年度別決算・予算額(千円)	-	8,666	12,628	13,239	5,213	8,417	-	たてばやし商業支援事業はH29新規事業
事業名	商業金融対策(H31~商業金融対策事業)	年度別決算・予算額(千円)	783,381	639,985	469,190	409,601	745,061	1,575,735	-		
03	人が賑わう商店街の環境づくり	商店街の空き店舗数	42	47	45	45	-	↓	×		
	0301	環境整備(無料駐車場の設置)等の支援	商店街用市営無料駐車場数	2	2	2	2	2	→	○	R2~大手町市営駐車場面積減少
	0302	初市・七夕祭りの開催支援	人出(万人)合計	8.5	4	6.5	7.3	0.5	→	×	R2七夕中止(コロナ禍)
	0303	商店街が開催するイベント事業への支援	支援商店街数	5	5	5	5	5	→	○	H27年度~西部商店街休止
事業名	まちなか商業活性化対策(H31~まちなか商業活性化事業)	年度別決算・予算額(千円)	6,094	5,892	5,193	6,372	2,068	5,493	-	コロナ禍により各種事業中止	
04	商業団体等への支援	-	-	-	-	-	-	-	-		
	0401	商工会議所への支援	会員数	1,285	1,259	1,255	1,233	1,245	→	×	
	0402	商店街連合会への支援	加盟店舗数	124	123	121	119	116	→	×	
	0403	麵-1グランプリin館林への支援	入場者数(万人)	6	8	-	7	-	→	-	R2開催中止(コロナ禍)
	0404	館林まちゼミへの支援	開催講座数(年間)	42	31	31	37	-	→	-	R2開催中止(コロナ禍)
	0405	激辛・激甘・激冷グルメ総選挙への支援	エントリーメニュー数	50	48	41	41	40	→	×	
	0406	麵のまち「うどんの里館林」振興会への支援	加盟店舗数	20	21	23	20	18	↑	×	
事業名	商業振興対策(H31~商業振興事業)	年度別決算・予算額(千円)	5,658	5,465	5,542	5,465	5,428	5,674	-		
事業名	まちなか商業活性化対策(H31~まちなか商業活性化事業)	年度別決算・予算額(千円)	6,094	5,892	5,193	6,372	2,068	5,493	-		
05	大規模小売店舗の適正立地	-	-	-	-	-	-	-	-		
	0501	関係機関(事業者、県、警察等)との連絡	-	-	-	-	-	-	→	-	※大規模小売店舗の出店なし
	0502	市民への情報提供(ホームページ等)	情報提供回数(該当の場合)	1	1	1	1	4	→	○	
事業名	-	年度別決算・予算額(千円)	-	-	-	-	-	-	-		
06	正しい計量取引の推進	広報紙等での啓発回数	1	1	1	1	1	→	○		
	0601	計量器定期検査の実施	実施日数	8	-	8	-	8	→	○	2年に1度開催
	0602	商品量目立入検査の実施	実施回数	2	2	4	4	0	→	-	R2実施中止(コロナ禍)
	事業名	商工総務	年度別決算・予算額(千円)	20,552	4,389	3,547	1,806	4,453	6,150	-	
07	金券発行による商業振興	年間発行額(千円)	133,289	131,095	108,056	168,555	158,852	→	○	H27年度 国庫補助による	
	0701	還元される店舗の増加	登録店舗数	451	465	459	454	549	↑	○	プレ券(7/177率H27:30%, H28~:10%)
	事業名	金券発行事業	年度別決算・予算額(千円)	254,954	269,395	233,431	116,797	296,577	183,248	-	H31年度市単プレ券廃
08	自主財源の確保	-	-	-	-	-	-	→	-		
	0801	館林場外車券売場の地元対策費の確保	地元対策費(百万円)	102	94	88	71	61	→	×	
	0802	場外車券売場売上額の減少抑制策の推進	開催日の広報紙掲載回数	12	12	12	12	7	→	×	R2~広報紙発行回数減
	0803	館林場外車券売場食堂等運営協議会の支援	-	-	-	-	-	-	→	-	
事業名	諸収入(場外車券売場交付金)	年度別決算・予算額(千円)	102,360	94,084	88,158	71,220	61,376	-	-		
09	リノベーションまちづくり事業の推進	-	-	-	-	-	-	→	-		
	0901	リノベーションスクールを開催する	受講者数	-	-	25	28	-	→	-	H30年度新規事業
	090101	ビジネスプラン実現への支援	事業化件数	-	-	0	0	-	↑	×	R2リノベーションスクール開催予定なし
事業名	たてばやし商業支援事業	年度別決算・予算額(千円)	-	-	12,628	13,239	5,213	8,417	-		

**第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括**  
創業者や事業継承者及び自ら積極的に商工業を担っていく事業者に対し、人的ネットワークや販路の開拓、情報提供、経営相談などの支援を行った。  
商店及び商店街の維持、経営力強化、魅力向上に向けた各種支援を推進し、商業のにぎわいや利便性向上に努め、商工会議所や商店街連合会などが行う事業を支援したが、商工会議所や商店街連合会の会員数が減少する結果になった。  
中小の小売業者が、魅力ある店づくりや経営の合理化などに取り組み、経営力や販売力の強化が図れるよう経営改善を支援した。また、融資制度による経営の安定化及び強化を支援し、地域全体の産業競争力の向上にむけて支援した。



**総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等**  
公民連携して、技術と個性がある商店の集積に取り組みエリアの価値を高め、技術と個性がある商店の集積を目指します。  
まちの当事者となって活躍する新たなプレイヤーを発掘・育成し、遊休不動産を活用することによって、地域の稼ぐ力や地域価値を高めます。  
中小の事業者が専門家の助言など外部評価により、商店の強みを活かした商品・サービスを提供することによって消費者に選ばれる店舗づくりを支援します。  
地域の特性や風土、歴史と文化に基づくたばやしブランドの商品を開発、地域内外に広めることによって、商店の売り上げ増加と地域経済の活性化を推進し、たばやしブランドの構築と認知度の向上を支援します。

年度	R3
シートNo.	60
シート名	工業

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	VII 出合いと交流のある元気で活力のあるまち
	施策目的 (上位目的)	20 新しい産業が起きるまちになる
		21 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる
	施策の方向	VII-20 新技術の研究開発、製品の高付加価値化、新分野の開拓などを通じ、ものづくり産業の基盤強化と育成を支援します。
VII-20 新しい技術の開発や新製品を作り出していくために、新たなバイオ技術などを近隣の大学と連携し、市内企業と共同で研究に取り組み、今後は産学官連携を推進します。		
VII-20 創業者や事業継承者及び自ら積極的に商工業を担っていく事業者に対し、人的ネットワークや販路の開拓、情報提供、経営相談などの支援を行います。		
VII-21 市内製造業者の優れた技術や人材を活用した新製品開発、販路開拓、現場改善による生産性の向上、人材育成及び確保など、経営基盤の強化に向けた取り組みを支援します。		

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
		4.0	1.0	0.0
すべてのシートの合算		12.0	3.0	0.0

このシートの行政活動(手段)を遂行するための事業予算額 (R3年度予算額)				
款	項	目	事業名	予算額
7	1	1	商工総務 事業	6,150 千円
7	1	1	事業承継支援 事業	621 千円
7	1	2	商業金融対策 事業	1,575,735 千円
7	1	3	工業振興対策 事業	7,182 千円
			事業	千円
			事業	千円
合計				1,589,688 千円

任 務 目 的	指 標	過去の実績					目 標	達 成	備 考
		H28	H29	H30	R元	R2			
市内企業の経営が安定し、活動が活発になる。	従業員数(人)	7,569	7,671	7,478	7,433	-	→	×	工業統計調査
	事業所数(件)	187	188	181	174	-	→	×	
	製造品出荷額(億円)	2,597	2,638	2,864	2,805	-	↑	○	
新しい技術で地域産業が活発になる。	従業員一人あたりの付加価値額	969	951	1,198	1,150	-	→	○	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目 標	達 成	備 考
01	工業の振興を図る	支援施策の検討	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済	↑	○	R2開催中止(コロナの影響)
0101	補助金等による企業支援	制度利用の促進	随時	随時	随時	随時	随時	→	○	
010101	工業団体振興費補助金による団体の発展と活性化を図る									
010102	工業製品開発改善費補助金による技術改善・自社製品化を促進し、高付加価値化を図る									
010103	展示会活用支援助成金により展示商談会等に積極的に出店する企業の販路拡大を支援する									
010104	織物産業振興事業費により伝統産業の発展・活性化を図る									
010105	人材養成事業助成金により人材養成を支援する									
010106	工業技術技能習得事業費補助金により技術・技能を普及し、労働災害の絶滅を図る									
010107	高度技術研修鋼材の開催により人材の育成を図る									
010108	中小企業退職金共済制度加入促進費補助金により職場環境を整備し、職場定着を促進する									
010109	産学官研究サポート助成金により事業者の研究開発を支援し、産業振興及び技術力向上を図る									
010110	たてばやしブランド商品化補助金により館林市の魅力を発信する									
0102	市内企業の現状分析や経営相談の実施	分析や相談業務の実施	随時	随時	随時	随時	随時	↑	○	R2開催中止(コロナの影響)
010201	企業訪問により市内企業の課題を分析する									
010202	中小企業診断士等の専門家を派遣する									
010203	事業引継ぎ問題等のセミナー、相談会を実施する									
0103	イベントを通じた地場産業支援	回数	2	2	2	2	0	→	×	R2開催中止(コロナの影響)
010301	人と食の出会いフェスタ事業により館林地域の食品産業の振興を図る									R2開催中止(コロナの影響)
010302	麦まつり事業により本市の誇れる産物である「麦」をとりあげ、郷土の物産の振興を図る									R2開催中止(コロナの影響)
0104	大学との新技術等情報交換	情報交換	随時	随時	随時	随時	随時	→	○	R2実施中止(コロナの影響)
010401	東洋大学LiFE研究会への参加									
010402	東洋大学LiFE研究会に参加していない企業へ情報を提供する									
010403	企業が求め、大学が提供できる技術を調査する									
事業名	事業承継支援事業	年度別決算・予算額(千円)	0	0	0	50	4	621		
事業名	工業振興対策	年度別決算・予算額(千円)	7,004	7,166	5,045	4,624	3,196	7,182		

02	中小企業者の資金繰り支援	支援施策の検討	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済	→	○	
	0201	資金繰りの安定	融資の実施	随時	随時	随時	随時	随時	→	○
	020101	緊急性の高い経営安定資金(コロナ対策)の融資により経営の安定を図る								
	0202	制度資金の融資あつせん	申込み件数	109	68	55	64	100	↑	×
	020201	中小企業者向けの運転資金や設備資金としての融資により経営の安定や成長を図る								
0203	金融相談の実施	相談者数	20	25	13	2	897	↑	○	
	020301	中小企業者への金融相談を実施し、資金繰りに関する不安解消を図り、金融支援一助とする								
事業名		商業金融対策	年度別決算・予算額(千円)	783,381	639,985	469,190	409,601	745,061	1,575,735	
03	助成金交付	中小零細企業の振興、住環境改善	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済	→	○	
	0301	市内に本店を置く事業者を支援する	市内経済の循環	随時	随時	随時	随時	随時	→	○
	030101	住宅のリフォームを市内に本店のある事業者が行うことで、仕事量を増加させる								
	030102	多世代同居を促すことにより、転入人口増及び転出人口の緩和を図る								
	030103	市外からの移住を促すことで、転入人口増を図る								
事業名		商工総務	年度別決算・予算額(千円)	8,869	4,022	3,095	1,806	4,453	6,150	

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括  
 市、市内企業、地元高校生とバイオマスに関して連携し、ものづくり産業の基盤強化と人材育成を行った。  
 専門家派遣事業、展示会活用助成金等の利用を促すことで、経営課題解決や販路拡大を支援した。  
 補助金等の活用状況により、市内中小企業の設備投資や商品開発などの状況を把握することができた。  
 市内企業が融資制度を利用しやすいよう、拡充を行った。特に新型コロナウイルス感染症の感染拡大時には、経営安定資金(新型コロナウイルス対策)は多数の申込を受けた。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等  
 第五次総合計画の最終段階で、世界中が新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われ、大きく様変わりした経済情勢の中、市内の中小企業が抱える問題について、当事者や商工会議所等の関係機関から情報を収集し、緊急的かつ的確な支援を臨機応変に構築していく必要がある。

年度	R3
シートNo.	61
シート名	観光

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち
	施策目的 (上位目的)	24 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる
	施策の方向	VII-24 観光による地域経済の活性化を図るため、ニーズに対応しながら、本市の持つ観光資源の特徴を生かした取り組みを充実します。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度	再任用
	すべてのシートの合算	6.0	2.0	0.0

款	項	目	事業名	予算額
7	1	4	観光総務 事業	7,500 千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
合計				7,500 千円

任 務 目 的	指 標	過去の実績					目 標	達 成	備 考
		H28	H29	H30	R元	R2			
観光によるにぎわいを創出し、一年を通して人々が行き来している状態になる	観光客年間入込数	1,678,260	1,711,420	1,624,749	1,489,539	513,161	→	×	コロナの影響あり

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	誘客イベントの開催	イベント入込数	768,400	773,600	686,700	756,540	つつじのまち観光課	↑	-	
0101	出会いと交流のための観光資源への誘客	イベント入込数	100,000	100,000	100,000	110,000	-	→	-	
010101	館林まつり									
事業名	観光総務	年度別決算・予算額(千円)	12,415	13,183	11,399	11,901	8,202	7,500		

**第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括**  
 観光客年間入込数は、年々減少傾向であるが、館林まつりの誘客数は例年安定しており(令和2年度は新型コロナウイルスの影響により中止)、市民にとって市民総参加のイベントであると強く根付いている。



**総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等**  
 市民総参加の祭りとして一層市民に認識してもらえるよう、まつりの内容をより参加しやすいものに改善していく。

年度	R3
シートNo.	62
シート名	企業誘致・支援

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち
	施策目的 (上位目的)	20 新しい産業が起きるまちになる
	施策の方向	VII-20 新たな産業を創出するための環境整備に取り組むとともに、本市の強みである交通アクセスの優位性、食品産業などの集積を積極的にPRし、優良企業の誘致に取り組みます。 VII-20 新たな団地開発を進めるとともに、企業誘致に向けた優遇制度を検討することにより、地域の産業集積向上と地域経済活性化をめざします。 VII-20 企業との情報交換や要望把握に努め、本市で操業している企業の業績安定や向上、市外への流出防止を推進します。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度	再任用
	すべてのシートの合算	6.0	2.0	0.0

このシートの行政活動(手段)を遂行するための事業予算額 (R3年度予算額)				
款	項	目	事業名	予算額
7	1	8	企業誘致・支援 事業	1,149 千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
			合計	1,149 千円

任 務 目 的	指 標	過去の実績					目 標	達 成	備 考
		H28	H29	H30	R元	R2			
新たな工業団地の開発と空き工場用地等の活用により企業を誘致できる	企業立地件数(件)	4	4	1	1	0	→	×	
新たな企業の進出や既存企業の規模拡大が行われる	工場等増減床面積(㎡)	35,209	56,601	△595	50,765	13,693	→	×	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目 標	達 成	備 考
01	企業誘致の推進	適正対応	実施	実施	実施	実施	実施	→	○	R2開催中止(コロナの影響)
0101	分譲団地の操業支援	操業支援	随時	随時	随時	随時	随時	↑	○	
010101	未操業区画(1社1区画)の早期操業支援									
0102	企業立地優位性のPR	広報活動	-	実施	実施	実施	実施	→	○	
010201	企業立地セミナーへの参加									
010202	パンフレット作成による情報発信									
0103	本社機能の誘致促進	誘致(操業開始)件数	-	-	1	-	-	→	-	
010301	本社機能誘致移住奨励金制度の周知									
010302	奨励金申請受付・交付									
0104	企業誘致優遇措置の検討	誘致(操業開始)件数	-	-	1	-	-	→	-	
010401	先進自治体の施策調査・内容比較									
010402	制度導入の検討									
	事業名	企業誘致・支援	年度別決算・予算額(千円)	111	80	2,063	2,326	769	1,149	
02	空き工場用地等への企業立地促進	空き工場用地等企業立地件数	-	-	-	1	-	→	-	
0201	立地希望企業と宅地建物取引業者等のマッチング	契約成立件数	-	-	-	-	-	→	-	
020101	協力宅建業者への情報提供依頼									
020102	立地希望企業への情報提供									
020103	両者の交渉結果の確認									
0202	空き工場用地等の情報提供	登録情報件数	-	-	-	-	-	→	-	
020201	空き工場用地等の情報収集									
020202	登録台帳への物件登録									
020203	ホームページ等を利用した情報提供									
	事業名	企業誘致・支援	年度別決算・予算額(千円)	111	80	2,063	2,326	769	1,149	
03	既存企業の流出防止、業績安定・向上支援	企業ニーズへの対応	随時	随時	随時	随時	随時	→	○	
0301	企業訪問による連携強化	訪問件数	50件	22件	20件	20件	随時	→	○	
030101	企業との意見交換									
030102	要望等に対する協力									
0302	工場立地法地域準則条例による規制緩和	生産施設拡大届出件数	-	2件	6件	1件	-	→	-	
030201	企業の設備投資促進を図る									
	事業名	企業誘致・支援	年度別決算・予算額(千円)	111	80	2,063	2,326	789	1,149	

**第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括**  
 市内既立地企業との面談を通じて、今後の工場拡張計画や要望を聞き取り、情報提供や市外への流出防止を行った。  
 各種企業誘致イベントに参加し、交通アクセスの優位性、食品産業などの集積を積極的にPRし、優良企業の誘致を行った。  
 工場等を新設、増設しようとする企業に対し、各種行政手続きをスムーズに進められるよう、各課と連携し取組んだ。



**総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等**  
 企業誘致に伴う支援として、ワンストップサービス(窓口一元化)体制の確立を目指す。  
 新たな団地への企業誘致を念頭に置き、立地希望企業と協力宅建業者のマッチングや、空き工場用地等の情報収集、発信により物件の有効活用や企業立地促進を図る。  
 優遇制度先進事例を調査し、効果等を検証して、必要な制度の制定を目指す。